第1回鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議

日 時: 令和3年2月22日(月) 11:00~

場 所:鳥取県庁災害対策本部室

鳥取県中部総合事務所 鳥取県西部総合事務所

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題
 - (1) 鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議の設立
 - (2)ナショナルサイクルルート関連情報の確認
- 4 意見交換
- 5 閉会

鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議(案)

◇役割

官民が協働して県内サイクルツーリズムを推進し、ナショナルサイクルルート(NCR)指定を目指すにあたり、関係者が情報共有、意見交換等を行う。

官民

鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議

(取り扱う事項)

- ○ナショナルサイクルルート(NCR)を含む県内サイクリングルートに関すること
- ○サイクリスト受入環境整備に関すること
 ○情報発信に関すること

【全体会議】・・・サイクルツーリズム推進全般についての調整

方針等

フィードバック

| 民間団体 (大山時間等)

【官民ワーキンググループ・・・詳細の検討

※まずは「NCR推進WG」を立ち上げて、検討を開始。今後、受入環境整備や情報発信等に係るWGを立ち上げていく予定

必要に応じて 連携

県で取り組むべき事項等。

フィードバック

県庁

サイクルツーリズム推進WG会議

・チーム長:統轄監 ・副チーム長:交流人口拡大本部長 【役割】連携会議の検討事項について、県庁としての取組を部局横断で検討する。

【全体会議】自取但サイクルツーリズム推准・連進会議

【土仲云哦】 同以朱リ1ソルソーリ入厶胜進、廷乃云硪					
区分	団体名	役職	氏名		
外部有識者 ※サイクルツーリズムに推進への専門的助言	ナショナルサイクルルート審査委員会	委員	高橋 幸博		
サイクリスト	鳥取県サイクリング協会	会長	石水 正奉		
※サイクリスト目線での助言	とっとりサイクルツーリズムの会	会長	山下 眞里		
自転車産業	鳥取県自転車商協同組合	副理事長	河井 広道		
※自転車を活用した事業者	(利森の国(コグステーション大山)	代表取締役社長	伊澤 大介		
目線での助言	皆生温泉旅館組合米子市観光センター (コヴステーション皆生)	理事	細羽 正		
観光·経済	鳥取県商工会連合会(西部地区代表)	副会長	土井 一朗		
※地域経済活性化への	鳥取商工会連合会西部商工会産業支援センター	所長	澤田 裕一		
落とし込み目線での助言	鳥取県商工会議所連合会	幹事長	中山 孝一		
	(一社)日本旅行業協会中四国支部鳥取地区委員会	委員長	林 勇一		
	(一社)全国旅行業協会鳥取県支部	支部長	馬場進		
	(公社)鳥取県観光連盟	会長	河越 行夫		
交通	西日本旅客鉄道㈱営業本部山陰営業部	担当課長	槙 拓男		
※交通事業者目線での助言	(一社) 鳥取県バス協会・(一社) 鳥取県ハイヤータクシー協会	専務理事	橋本 孝之		
国	国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所 倉吉河川国道事務所 日野川河川事務所	事務所長 事務所長 事務所長	橋本 浩良 山田 明 今津 勉		
市町村	米子市	市長	伊木 隆司		
	鳥取県町村会	会長	宮脇 正道		
県	鳥取県	知事	平井 伸治		

県民みんなで盛り上げるサイクルツーリズム

地域の魅力を拓くサイクルツーリズム推進に向けた取組の柱

※「鳥取県自転車活用推進アクションプログラム」より抜粋)

1 サイクルツーリズムを推進しよう

(1)魅力ひろがるサイクリングルート (2)サイクリングで地域の魅力を発信 (3)サイクリストへの安心サポート (4)公共交通機関との連携

鳥取の魅力を世界に向けて発信しよう

(1)地域から 心つながるおもてなし

入環境整備を推進し、

(2)世界から観光客を鳥取へ (3)自転車がつなぐ地域の交流

鳥取県自転車活用推進アクションプログラム(R2.3月策定)

・平成25年度に、環境にやさしい社会づくりを推進する観点から策定した 「鳥取県バイシクルタウン構想」をさらに発展させ、自転車の様々な価値 や魅力をふまえながら、県民の皆さんと一緒に地域の発展に繋げていく ための行動指針として策定。

鳥取県内のサイクリング施策(サイクリストの聖地鳥取県整備事業)

1 県内サイクリングルートの整備



鳥取県内のサイクリング施策(サイクリストの聖地鳥取県整備事業)

2 サイクリスト受入環境の整備

(1) ダイジョウブシステムの運用

安心してサイクリングを楽しむためのサポート体制

- ○コグステーション(3施設)※レンタサイクル等拠点
- ○サイクルカフェ(80店舗)※飲食店
- ○サイクルポート(91店舗)※コンビニエンスストア
- ○サイクルキャリア搭載UDタクシー(22営業所)

※参画施設数・・・令和3年2月1日時点

《サイクリスト向けサービス》

①バイクラック設置 ②トイレ利用 ③空気入れ・パンク修理工具の無償貸出 等

(2) レンタサイクル拠点の整備

○コグステーション皆生(米子市観光センター)

令和2年3月に、貸出自転車を充実させ、リニューアルオープン。利用車の大半が白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコースを走り、たいへん好評を頂いている。

○コグステーションSANKO夢みなとタワー (夢みな とレンタサイクル)

令和2年12月にプレオープンし、今春本格オープン予定。夢みなと公園からは日本海越しに霊峰大山が佇む絶景を楽しむことができる。







コグステーション皆生(米子市観光センター)

鳥取県内のサイクリング施策(サイクリストの聖地鳥取県整備事業)

(3) 県東中部サイクリングガイドの養成(R3~)

県東中部を舞台に、鳥取ならではの多様な魅力とサイクリングをつなげ、観光客に提供するスキルを有するサイクリングガイドの掘り起こし、人材育成を図るため、「座学+実走」の講座を実施する。



(4)「鳥取県サイクリストに優しい宿」認定制度の開始(R3~)

【認定要件】(案)

- (1) 自転車の客室持込、又は屋内の安全な場所での保管 ★
- (2) チェックイン前、チェックアウト後の荷物預かり *
- (3) <u>衣類の洗濯(ランドリーサービス又はコインランドリー)</u> ★
- (4)荷物の宅配の受取、発送 等
 - ※NCR指定要件(★印は必須項目。おおよそ60kmごとに1軒必要)



【参考】認定証(茨城県)

- ※ 鳥取県宿泊施設魅力アップ事業補助金により、自転車を館内(玄関口、客室等)に駐輪する等の整備に要する経費(工事請負費)等について支援(上限:1,000千円、補助率:1/2)。
- (5) 鳥取うみなみロードを活用したサイクリングイベントの実施(R3~)

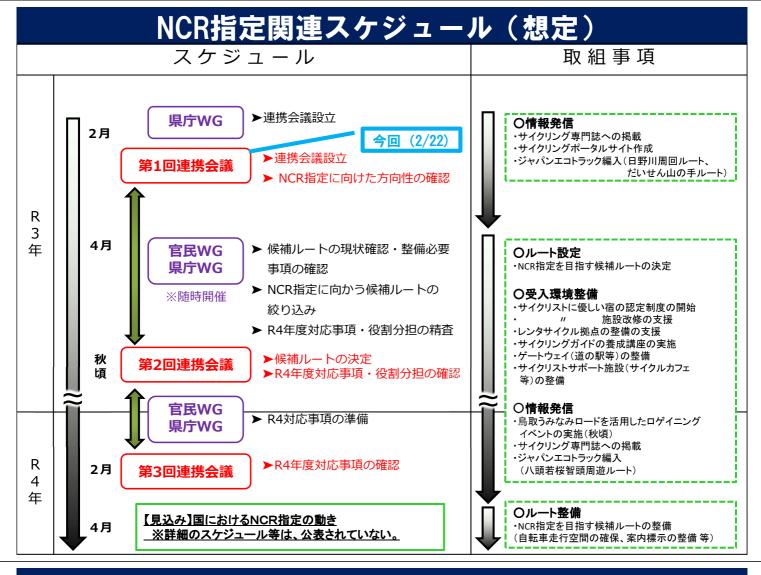
密を避けることができ、かつ初心者、ファミリーでも無理なく楽しめるイベントを実施し、県内サイクリングルートをPRするとともに、サイクリング振興に向けた県民の気運醸成を図る。

【官民ワーキンググループ】ナショナルサイクルルート推進WG

- 〇まずは、ナショナルサイクルルート指定に向けた取組を効果的かつ機動的に進めるため、「ナショナルサイクルルート推進WG」を立ち上げ、検討を始める。
- 〇今後、受入環境整備や情報発信等に係るWGを立ち上げていく予定。

(全体会議メンバーのほか、必要に応じて関係する民間団体等から参画していただく。)

区分	関係機関
外部有識者	★高橋幸博 氏 (ナショナルサイクルルート審査委員会委員)
サイクリスト	★鳥取県サイクリング協会 ★とっとりサイクルツーリズムの会
自転車産業	★鳥取県自転車商協同組合 ★米子市観光センター(コグステーション皆生)
経済·観光	★鳥取県商工会連合会(西部地区代表) ★ " 西部商工会産業支援センター(大山時間)
	★鳥取県商工会議所連合会 ★国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所 ★ " 倉吉河川国道事務所 ★ " 日野川河川事務所
	★鳥取県(WG参加部局) ★各市町村(サイクリング担当課)



ナショナルサイクルルート制度

- ▶ 優れた観光資源を有機的に連携したサイクルツーリズムの推進により、日本における新たな観光価値を創造し、 地域の創生を図るために、一定の水準を満たすルートを対象として「ナショナルサイクルルート」に指定する。
- ▶ ルートにおける取組の継続性を評価する必要があることから、新たなルートの指定の有無の確認については、国の自転車活用推進計画期間内に1回とし、3~5年ごとに実施する。

■ナショナルサイクルルートの指定要件

観点	指定要件	【参考】指定済み』
1. ルート設定	①サイクルツーリズムの推進に資する魅力ある安全なルートであること	
2. 走行環境	①誰もが安全・快適に走行できる環境を備えていること ②誰もが迷わず安心して走行できる環境を備えていること	○ 第 1 回指定済み ①しまなみ海道サ ②ビワイチ
3. 受入環境	①多様な交通手段に対応したゲートウェイが整備されていること ②いつでも休憩できる環境を備えていること ③ルート沿いに自転車を運搬しながら移動可能な環境を備えていること ④サイクリストが安心して宿泊可能な環境を備えていること ⑤地域の魅力を満喫でき、地域振興にも寄与する環境を備えていること ⑥自転車のトラブルに対応できる環境を備えていること ⑦緊急時のサポートが得られる環境を備えていること	③つくば霞ヶ浦りん 〇 第 2 回審査予定 ④太平洋岸自転 ⑤富山湾岸サイ2 ⑥トカプチ400
4. 情報発信	①誰もがどこでも容易に情報が得られる環境を備えていること	. 3
5. 取組体制	①官民連携によるサイクリング環境の水準維持等に必要な取組体制が確立されていること	

《ナショナルサイクルルート指定手続き》

展補ルート 選定・公表

番查

指定

自転車活用推進本部 第三者委員会 自転車活用推進本部長

参考】指定済みルート・審査予定ルート

- - ◆ 国やJNTO (日本政府観光局) によるプロモーション
 - ◆ 社会資本整備総合交付金等に より、地域の取組に対して重点 的に支援
 - ◆ ナショナルサイクルルートとしての ブランド価値の向上 //

県内サイクリングルートの設定状況 白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース 鳥取うみなみロード シートゥーサミットルート 倉吉東郷自転車道 鳥取岡山接続サイクリングルート(仮) 日野川周回ルート WMGレガシールート(仮) だいせん山の手ルート 八頭・若桜・智頭周遊サイクリングルート(仮) ※路面標示は令和3年度に設置予定 ツール・ド・大山ルート 拡大 5___ 【大山町 設定ルート】 4 2 ①大山山麓 大山口ダウンヒルルート 3 ②大山山麓 名和ダウンヒルルート 1 ③大山山麓 満喫ルート 大山時間 「サイクリスト聖地化事業」取組中 ④大山山麓 中山ダウンヒルルート 大山隠岐 国立公園 - ⑤「太平記」の舞台・潮風の道ルート